

ISSEIKAI

つながりを育む福祉の広報誌——介護と保育の現場から



社会福祉法人一誠会

Green Days 133th

特集

認知症とともに、“らしく”暮らす日常を！



ロコと楽しい仲間たち ロコの部屋

縁起のよい長寿ガメ「カメオくん」！
50年の時を越え福を呼ぶ存在に

43年前、水野常務理事が大学3年のとき自宅前で出会い、祖母の回復とともに飼いはじめたクサガメの「カメオくん」。

現在は推定年齢50歳超、第二偕楽園ホームで“縁起の良い長寿ガメ”として人気者に。

保育園の子どもたちやご利用者にも愛され、笑顔を届けてくれています。



玄関で出迎えるクサガメのカメオくんと紹介ポスター。みんなに福と笑顔を運ぶ長寿の守り神です

Event イベントスケジュール (10月・11月の一誠会からのお知らせ)

◆行事の開催予定 ※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

令和7年10月25日(土)11時30分～16時 第9回 八王子介護フェア in 加住市民センター 主催:社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム・初音の杜・第二偕楽園ホーム/社会福祉法人 清心福祉会 ファミリーマイホーム/社会福祉法人 多摩養育園 桜の里 場所:加住市民センター 八王子市加住町1-338 TEL 042-691-5215
11月22日(土) 秋のふれあいまつり 第二偕楽園ホーム

◆地域交流会(万講座)の開催◆

日時	令和7年10月4日(土)	令和7年11月8日(土)
内容	わかりやすい認知症への理解XII	八王子けんこう体操
講師	社会福祉法人一誠会 理事長 鈴木康之	八王子市健康づくりサポーター 荒井英明氏
場所	偕楽園ホーム	偕楽園ホーム
時間	14時00分～15時30分	14時00分～15時30分

※本主催の行事や講座については、前記の通り内容が変更され、開催が中止または延期となる場合があります。また、お申し込みいただいた皆さまには、開催後必ずお電話でご案内させていただきます。なお、開催予定が変更または中止の場合は、お申し込みいただいた皆さまには、お電話でご案内させていただきます。

◆地域福祉研修の開催◆

日時	令和7年11月28日(金)
内容	介護職員のための認知症ケア
講師	株式会社 Professional Works 代表取締役 島田孝一氏
場所	偕楽園ホーム
時間	16時00分～17時30分

※本主催の行事や講座については、前記の通り内容が変更され、開催が中止または延期となる場合があります。また、お申し込みいただいた皆さまには、開催後必ずお電話でご案内させていただきます。なお、開催予定が変更または中止の場合は、お申し込みいただいた皆さまには、お電話でご案内させていただきます。

職員紹介～注目の人～

今回は偕楽園ホームで働く栄養士を紹介いたします。

偕楽園ホーム
管理栄養士

岩崎淑恵

ご利用者の健康を支えられるよう食事の管理に取り組んでいます。栄養面はもちろん、皆さまに喜んでいただける献立を心がけ、安心・安全な食事提供を目指しています。「美味しいよ」と言っていただけるよう、これからも努めてまいります。



偕楽園ホーム
管理栄養士

新井 藍

入職して3か月が経ちましたが、ご利用者や職員の方々と何気ない会話から、やりがいやヒントをいただくことが沢山ありました。これからは食を通して自分にできることは何かを常に考えながら、精一杯頑張っていきたいと思っています。



社会福祉法人一誠会

<https://www.kairakuenhome.or.jp>

ISO9001 認証取得



職員募集中!

現在一誠会では、職員募集を行っています。募集中の職種や、待遇などは下記のQRコードからご覧ください。

また、一誠会のウェブサイト、SNSは左記のQRコードからどうぞ。



特集

認知症とともに、“らしく”暮らす日常を！

多様な介護サービスと 専門ケアで支える一誠会の取り組み

高齢化が進むなか、認知症と共に生きる方を支える環境づくりが重要です。一誠会では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、専門的なサービスと多彩なケアに取り組んでいます。



音楽療法をはじめとする認知症ケアは、感情や記憶に働きかけ、不安や興奮などの症状を和らげ、安心感や生活への意欲を引き出す効果があります

「認知症ケア」に 特化したサービス

介護保険サービスは「居宅」「施設」「地域密着型」の3種類、計27種類に分類されます。その中で「認知症」の名称が付くのは、「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」と「認知症対応型通所介護（認知症デイ）」の2つです。

一誠会では両方を運営しており、少人数で穏やかに過ごせる空間で、認知症の方に適した支援を提供しています。

回想や創作活動で心に働きかけるケア

一誠会では、音楽療法や園芸、調理や外出、動物介在活動など、感情や記憶を刺激する活動を積極的に取り入れています。

認知症デイでは昔を思い出しながら学ぶ「おとなの学校」、グループホームでは、プリザードフラワー作りを通じて心の安定や手指の機能維持に努めています。

こうした取り組みが、ご利用者の笑顔や日々の意欲につながっています。

BPSDへの対応と 進行予防の取り組み

幻覚・興奮・不安・抑うつ・妄想（物盗られ妄想など）などの行動・心理症状、いわゆるBPSDは、認知症のつらさの一つです。

一誠会では、こうしたBPSDの軽減や進行の抑制、さらにはさまざまな取り組みを通じて予防を目指した支援を行っています。

ご本人の思いに寄り添うことを大切にしながら、認知症になっても「安心して暮らし続けられる地域」の実現に向け、専門職が連携し、質の高いサービスの提供に努めています。



園芸活動。土や植物にふれることで感情が安定し、記憶や意欲を引き出す効果があります



生き物とのふれあいは心を癒やし、安心感や生活のリズムを生み出します～グループホームにいるうさぎ～

創作活動が全国入賞！ 3ヵ月連続で快挙です！

速報！

7月号では初音の杜デイサービス、8月号では第二階楽園ホームの看護小規模多機能型居宅介護、9月には八王子市高齢者在宅サービスセンター中野が、月刊DAYの作品コーナーで入賞しました。

壁画やクラフトなどの創作活動は、指先だけでなく心にも働きかけ、ご利用者の笑顔につながります。

3ヵ月連続は初めてです。



月刊DAYに3ヵ月連続掲載されました。ご利用者の想いと工夫が形になった、温もりあふれる自慢の作品たちです

社会福祉連携推進法人 共栄会通信

『社会福祉連携推進法人 社員総会開催！』

平出事務局長に2年半の感謝を込めた花束贈呈も、去る6月28日（土）、社員総会が開催されました。

この法人は、地域を越えて複数の社会福祉法人が連携し、情報共有や人材育成、サービスの質向上を目的に設立された新たな枠組みです。

当日は、各事業の報告



こうした連携を通じて、一誠会も持続可能な福祉の発展を目指していきます



感謝を込めた温かなひととき。長きにわたる尽力に心より感謝します

笑顔あふれる夏祭り、そして秋祭りへ

去る8月5日(火)、高齢者在宅サービスセンター中野にて夏祭りを開催いたしました。

当日は、「楽しかったよ」「いろいろあるわね」「かき氷が冷たくてとっても美味しい」と、たくさんの嬉しい声をいただき、たいへん好評のうちに盛大な夏祭りを終えることができました。

ご利用者の笑顔が、職員にとって何よりの元気の源です。おやつの後には、ご利用者の方々と一緒に盆踊りを踊り、夏のひとときを和やかに楽しみました。

そして次回は、地域の皆さまとともに楽しむ「秋祭り」を予定しております。10月13日(月・祝)には、午前10時30分より開始予定で、季節の味覚や多彩な催しをご用意しております。

お時間の許す限り、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



開会式で気持ちをひとつに！期待が高まる幕開けになりました



ご利用者の方々とボランティアのお手伝いにて、お菓子作りを行いました。皆さま、一生懸命に頑張ってました

Column 1

宮下町盆踊り大会



毎年恒例の焼きそばの屋台も無事完売しました

去る7月19日(土)、宮下鶴舞の広場にて宮下町会盆踊り大会が開催され、一誠会ではご利用者の外出や焼きそばの屋台を出店しました。

ご利用者にとっては、お祭りの参加を通じて季節を感じる貴重な機会になりました。

Column 2

ISO9001サーベイランス審査



ISO9001は、仕組みをもとに運用し、改善を図りサービスの向上につなげます

去る7月31日(木)、8月1日(金)にISO9001の中間審査であるサーベイランス審査を受審しました。

(株)日本検査キューエイの審査員により、各事業のヒアリングを通じて業務の進め方や改善状況を確認され、改善の機会となる助言をもらいました。

気づきから始めるまちの防災
～共につくる、安全・安心な地域づくり～

社会福祉法人一誠会
八王子市高齢者あんしん相談センター大和田
センター長 芦田 弥生

激甚化、頻発する自然災害が深刻な問題となっています。こうした災害時に、高齢者の方が地域の中で孤立してしまうことがないよう、私たち高齢者あんしん相談センター大和田では、地域内での見守り活動や情報共有に力を注いでいます。

ふだんの暮らしの中で、ちょっとした変化に気づき、声をかけ合える関係づくりが、非常時の安心へとつながります。

「何か困っていることはないか」「最近見かけていないけれど大丈夫かな」

といったささやかな気づきが、命を守る大きな支えになることもあります。

私たちは、皆さまの身近な相談窓口として日々地域の方々との交流をもちながら、お寄せいただく声に常に耳を傾け、丁寧な対応に努めております。

ご自身のことはもちろん、気になる近所のことでも、どうぞお気軽にセンターへご相談ください。

一人ひとりが守り合い、安心して暮らせる地域づくりに、これからも力を合わせてまいります。

Contents

02 特集

認知症とともに、「らしく」暮らす日常を！
～多様な介護サービスと専門ケアを支える一誠会の取り組み～

03

創作活動が全国入賞！3か月連続で快挙です！
社会福祉連携推進法人

04 トップリレー

社会福祉法人一誠会
八王子市高齢者あんしん相談センター大和田
センター長 芦田 弥生

05 from 八王子市高齢者在宅サービスセンター 中野

05 Column ①・②

音楽園ホーム

06 from 特別養護老人ホーム

07 from 居宅介護支援事業所

初音の杜

08 from デイサービス

09 from グループホーム

第二音楽園ホーム

10 from 地域密着型特別養護老人ホーム
短期入所生活介護事業所

11 from サービス付き高齢者向け住宅

12 from 企業主導型保育所がいくらえん

13 八王子市高齢者あんしんセンター 大和田
地域公益活動／苦情の窓

14 ご寄付・ボランティアのご紹介
私のボランティア活動
理学療法士の健康豆知識

15 介護の相談箱／編集後記

16 ロコの部屋／職員紹介～注目の人～
イベントスケジュール
地域交流会・地域福祉研修の開催

発行／社会福祉法人一誠会

〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地

TEL: (音楽園ホーム) 042-691-2830

(初音の杜) 042-691-8289

(第二音楽園ホーム) 042-691-0913

(高齢者あんしん相談センター大和田) 042-649-3280

from

偕楽園ホーム 居宅介護支援事業所

出典・運営団体 社団法人セー
フティネットリンケージ



高齢で認知症状のある方などが、外出先で道に迷い、家に帰れなくなってしまう行方不明となる事案が、各地で度々見られます。

**外出時の行方不明を
地域で防ぐために**

ICTで広がる 地域の力による早期発見体制

在では、地域の方々の協力を得て、広範囲に情報を共有し、早期発見につなげる取り組みも進んでいます。

みまもりあい プロジェクトについて

パソコンやスマートフォンで「みまもりあいアプリ」をダウンロード・登録すると、捜索依頼中の方の写真や特徴が表示されます。

発見した際には、表示されたフリーダイヤルに連絡し、直接依頼者へ情報が届く仕組みです。また、自分が捜索依頼をすることも可能です。

地域の多くの目で見守る

見守りアプリとして、八王子市など多くの自治体で推奨されています



android



iphone

【偕楽園ホーム定期巡回・利用者募集中！】

1カ月あたり定額で利用できるサービスです。介護職や看護師などによる定期的な訪問と随時の訪問を組み合わせ、24時間在宅で生活できることを支援するために必要なサービスを提供します。

◎訪問範囲：包括圏域の左入、石川、大和田、川口、中野まで伺います

◎対象となる方：要介護1以上

☎ 社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム

〒192-0005 八王子市宮下町983番地

TEL 042-659-3366 FAX 042-691-8288 担当：安部、並木

ご利用料金（1カ月単位の定額制です）

定期巡回・訪問介護費（1割負担の場合）

要介護度	介護保険費用	利用者負担
要介護1	62,952円	6,295円
要介護2	112,357円	11,236円
要介護3	186,558円	18,656円
要介護4	235,995円	23,600円
要介護5	285,411円	28,541円

※自己負担割合は、所得に応じて1～3割と異なります。

from

偕楽園ホーム 特別養護老人ホーム



笑顔の食卓から生まれるのは健康といきいきした毎日です。笑顔あふれる食事環境は栄養改善とQOL向上の基本になります

食べる喜びをその人らしく届ける
偕楽園ホームのリクエスト食
誕生日に合わせてご本人やご家族の
声を聴き、心を込めたお祝いを！

高齢者の食事では、加齢に伴って噛む力や飲み込む力などが低下するため、栄養バランスや食べやすさに注意が必要です。

また、加齢によって食が細くなり、必要な栄養素が不足するといったケースも少なくありません。

そのため、しっかり食事を摂っていただくには、「食事が



食事は家族との思い出を回想する機会にもつながります

楽しみ」と思っていただけ工夫が大切です。

そこで偕楽園ホームでは、管理栄養士を中心に、ご本人の誕生日をお祝いするリクエスト食を提供しています。

あらかじめご本人やご家族からお話を伺い、その方が食べたいものや、思い出のある料理、好まれる味などを丁寧に聞き取り、心を込めてお祝いをしています。

ご利用者が選ばれる献立は、お寿司やお刺身などの人気メニューのほか、長年親しんでこられた家庭料理など、実にさまざまです。

偕楽園ホームではこれから、次の1年を元気に迎えていただくために、喜びや生きがいにつながる取り組みとして続けてまいります。

from

初音の杜 グループホーム

認知症ケアに生きる「おやつ作り」

一誠会では、様々な認知症ケアの取り組みを行っています。ここでは、初音の杜のグループホームが行っている取り組みをご紹介します。



季節の食材をご近所からいただくこともあります。地域とのつながりが心を満たす認知症ケアになります

少人数での作業によって自然と会話が生まれ、コミュニケーションが深まります。

会話と笑顔が広がるひととき

認知症の方のおやつ作りは、手先を使った細かい作業や、完成を想像しながら進めることで、認知機能の維持に役立つといわれています。グループホーム初音の杜では、この取り組みを日々の認知症ケアの一つとして実践しています。



梅の漬け方ひとつでも、いろいろな会話や笑顔が生まれやすくなります

季節を感じる「梅ジュース作り」

また、協力して取り組むことで一体感が生まれ、より良い人間関係を築くきっかけにもなります。懐かしいおやつを作ることで記憶を呼び起こし、回想療法のような効果も期待されます。

さらに、季節の食材や旬の味覚を取り入れることで、日常に変化が生まれ、完成したときの達成感は意欲の向上にもつながります。



毎年梅酒を漬けて調子を崩した時にも飲んでいただくと、思い出話をうかがいました

完成したジュースは皆さんで味わい、「美味しいー」と大変好評でした。

ご利用者と職員が協力して「梅ジュース」を作りました。作業中、「梅の季節になると近所の方からたくさんいただいたので、毎年梅酒を作ったのよ」と、昔の思い出を語ってくださいました。

from

初音の杜 デイサービス

地域と信頼を育む広報活動と交流イベント



地域の方々に喜んでいただけるよう、催しを企画しています

地域に向けた情報発信は、単なるお知らせではなく、地域との信頼関係づくりの第一歩です。私たち初音の杜では、日々の活動内容を、地域の方々に広く知っていただくことを目的とし、日々工夫を凝らして発信しています。

また、7月に開催したカラオケ大会など地域住民参加型のイベントを開催し、互いに「顔の見える存在」となる関係性を築くことを目指しています。

地域に伝える初音の杜の今と日常をSNS「X」で発信中！



SNS「X」で日々の様子をつぶやいています。左上のQRコードからぜひ一度ご覧ください



近隣の自治会に多大なご協力をいただきながら、地域の皆さまに情報をお届けしています

「初音通信」では、デイサービスの1日のスケジュールや行事予定、地域密着型と認知症対応型という二つのデイサービスの特徴や、活動の内容を写真を交えてわかりやすくご紹介しています。

この「初音通信」は、近隣の地域337の町会・自治会を通じて、回覧板を通じてお知らせしています。

また、SNS「X」では、日々のレクリエーションや行事の様子を投稿し、ご家族・ご利用者・ケアマネジャーの方々はもちろん、紙媒体では届かない広域の方々にも向けて、積極的にPR活動を行っています。

こうした情報発信を通じて、より多くの皆さまに「初音の杜」の存在を知っていただき、今後も地域に根ざした支援に努めてまいります。

from

第二偕楽園ホーム サービス付き高齢者向け住宅

サ高住でも可能に ペットとの共生 ペットと共に暮らす住環境への提案 健康寿命を延ばすカギに！



愛犬とともに景色を愛でながらお散歩される入居者



サ高住職員付き添いによる、動物病院への通院も可能です(原則予約制)



施設犬(ロコ 牡)と戯れる入居者

ペットとの暮らしもOK！

第二偕楽園ホームでは、入居者ご本人だけでなく、配偶者や親族、さらにペット(ご自身で飼育できることが条件で、犬や猫は小型種1匹まで)と生活することができます。

現在、犬と暮らしている方が1名おり、「犬のいない生活は考えられないので、今はとてもホッとしています」とのお声をいただいています。

ペットは大切な家族。健康面にも良い影響も

東京都健康長寿医療センターの研究では、伴侶動物と暮らす高齢者、特に犬と暮らす方は、フレイル(加齢による心身の活力低下で生活機能が障害される状態)の発生リスクが低いことが明らかになっています。

さらに、犬の散歩や地域との交流は認知症の発症リスクを下げ、健康維持に効果的とされています。

日本では現在、ペットの数が15歳以下の子どもの数を上回るといわれています。

ペットが家族の一員として大切にされる今、サ高住での共生という選択を考えてみてはいかがでしょうか。

サ高住では、実際に施設見学も可能ですので気軽にお声がけください。

サ高住の“You Tube”は、右のQRコードからご覧いただけます。



【訪問看護ステーション】正看護師/理学・作業療法士募集中！

1日4件程度の余裕のある訪問で心を大切にしたりハピリをしませんか。当事業所には保育園もあり、小さなお子さんのいる職員も多数在籍。一緒にお仕事ができる仲間を募集しています。

⑤ 社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1867 FAX 042-691-1870 担当：山口



from

第二偕楽園ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム

【開催予告】今年はひと味ちがう“秋まつり開催！”11月22日 笑顔あふれる一日をぜひ一緒に！



野菜の高騰が続いたことから、昨年は野菜販売が大好評でした。今年もこうご期待



会場内の特設ステージでは、地域のボランティアの方々による演目も披露いただきました

来る令和7年11月22日(土)、第二偕楽園ホームにおいて「秋のふれあいまつり」を開催いたします。これまで冬に「芋煮会」として親しまれてきましたが、今年度からは名称を改め、装いも新たに、地域の皆さまへ感謝をお伝えする機会としていただいております。

当日は、ホーム内の企業主導型保育所にて「成長展」も同時開催いたします。保育や介護の取り組みもぜひご覧いただけます。

また、屋台では芋煮をはじめ、昨年好評だった野菜の販売や焼きそばなどのほか、楽しいゲームもあり、子どもから大人まで楽しめる一日となるよう準備を進めております。さらに当日は、施設見学や相談コーナーも開設し、専門職による支援の様子もご覧いただけます。

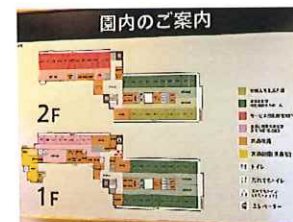
地域に開かれた施設として、皆さまに安心していただける存在を目指しておりますので、どうぞお気軽にお越しください。

短期入所 生活介護事業所

多機能多世代の暮らしを 体感・見学できます

第二偕楽園ホームは、一つの建物に複数の事業が仲良く共存しています。いずれも小規模ながら、利用者同士が行事を合同で楽しむこともあり、日常的に交流の多い複合施設です。

特別養護老人ホーム、ショートステイ、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション、サービス付き高齢者向け住宅、保育所などが、それぞれの個性を活かして調和し合い、多彩で温かな場を生み出しています。施設見学は土日祝日も対応しております。



第二偕楽園ホームの建物全体図です。小規模な事業が寄り添って仲良く暮らす建物です

from

高齢者あんしん相談センター 大和田

「8050問題」「ヤングケアラー」支援の輪を広げて

王子市高齢者あんしん相談センター大和田では、近隣の地域包括支援センターと連携し、「8050問題」や「ヤングケアラー」に関するポスターを作成しました。

「8050問題」とは、80代の親が要介護状態となり50代の子が、社会的孤立や精神的・経済的負担を抱えることで、共倒れのリスクが高まる現象を指します。

「ヤングケアラー」は家庭内で介護を担う若者のことで、学業や人間関係に影響を及ぼす場合があります。これらの課題は地域社会でも見えにくく、支援の手が届きにくいのが現状です。このポスターを通じて、「もしかして？」と気づき、声をかけるきっかけになればと願っています。

今後も地域での活動や学校との連携を視野に入れ、地域ぐるみの「見守り」強化につながる活動を続けてまいります。

周りにこんな人はいませんか？



ヤングケアラーとは？



事例を挙げることで地域の方の気づきのきっかけになることが狙いです。ヤングケアラーは本人が当たり前のことと感じていることも少なくありません。

from

第二借楽園ホーム 企業主導型保育所かいらくえん

親子で楽しむ保育体験と育児講座のご案内 ～地域の子育て広場で広がる笑顔と安心の育児～



毎月、地域の子育て支援センター主催の「こころ広場」で出前保育を実施しています



育児講座は年4回を予定。園の様子を直接体験してもらいながら楽しいひと時を過ごしています



8月の育児講座は「夏まつり体験」好きな味やトッピングを選んで「かき氷」を食べながら和やかに歓談できました

地域の子育て広場への 出前保育

今年度より、八王子市が実施する「親子つどいの広場」に参加し、毎月1回、未就園児（おおむね3歳未満）とその保護者を対象に、日常保育の一部を体験できる機会を設けています。

音楽療法士による親子リトミックや季節の製作遊び、手遊びなどを通じて親子で楽しく過ごしていただき、子育ての悩みについても気軽に相談できる場となっています。

参加された方には、自園で開催する育児講座や行事のご案内もお渡しし、継続的な交流や入園へのきっかけづくりにもつながっています。

試食会も大人気！ 育児講座は毎回好評です

音楽遊びや夏まつり体験のほか、園の畑で収穫した野菜を使ったおやつや試食も行い、親子で和やかな時間を過ごしていただいています。

回を重ねるごとに参加者が増えているのも大きな喜

びです。

働くママたちの憩いの 場を目指します

子どもと一緒に安心して過ごせる場所として、ぜひお気軽に遊びにいらしてください。

活動の様子や行事案内は、Instagram（インスタグラム）でも発信しています。

Instagramは下記のQRコードからご覧いただけますので、ぜひ一度ご覧ください。



HACHIOJIKAIRAKUEN

地域公益活動 令和7年度 第5回地域交流会

去る8月16日（土）、借楽園ホームにて令和7年度 第2回地域交流会を開催いたしました。今回は、日野市立病院 看護部 認知症看護認定看護師であり、看護科長を務められている小林多紀氏を講師にお迎えしました。

テーマは「ユマニチュード～認知症の方を理解し、安心できるケアの技法～」で、現場経験に基づいた分かりやすい講義を行っていただきました。



誰にでも可能性のある認知症を分かりやすく説明いただきました

苦情の窓

八王子市高齢者在宅サービスセンター中野 室内移動に際する苦情

令和7年7月、利用者ご家族より「通所時、母が席を移動する際、他の方は移動したのに自分だけ取り残されたと言っていた。待たせるなら理由を伝えてほしい」とのお申し出がありました。

当日の出動職員に確認したところ、レクリエーションの内容に応じてカラオケと個別活動に分かれ、当該利用者は席の移動が不要な状況でした。

今後は朝の会（朝礼）で内容を全利用者に共有し、誘導時は職員が個別に声かけを行うよう徹底してまいります。



園児募集中♡0歳から2歳

介護・医療従事者の定例的な勤務体系にも対応し、土曜保育（要相談）、1日4～5時間、週2～3日といった短時間の受け入れも可能。ご相談受け付けます。

産休明け～満1歳未満 8:30～16:00 ※保護者の勤務時間による

満1歳以上 7:30～18:30

アレルギー・障害児保育：応相談
延長保育 18:30～20:30：要相談（別途料金がかかります）

社会福祉法人一誠会 企業主導型保育所かいらくえん
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1868 メール: hoiku@kairakuenhome.or.jp

